

平成9年度当初予算概要

健康で生きがいのある

平成9年度の主な事業



市立病院皮膚科・泌尿器科開設



保健・福祉センター建設予定地



公営住宅の建設

◆市立病院皮膚科・泌尿器科開設 (3000万円)

開設7年目を迎える市立病院は、8科115床に、老人保健施設を併設する県下でも有数の病院に成長しました。本年度は、市民の要望の多い皮膚科・泌尿器科を開設します。

◆保健・福祉センター建設 (3億4362万4千円)

保健と福祉の総合センターとして、市民のニーズに応える施設とするための、懇話会および基本設計・用地取得を行います。

◆公営住宅建設(1億5187万7千円)

老朽化した田原教員住宅を取り壊し、田原団地3号棟(中層耐火構造5階建・25戸)を建設します。(平成9～10年度継続事業)

◆小中学校の耐震補強工事(6126万円)

耐震診断に基づいた宝小・禾生第二小・東桂中学校の耐震補強工事を行います。

◆温泉施設整備(4億2650万円)

湧出量・泉質・湯温が確認された温泉の有効利用計画に基づく、施設建設実施計画・水源調査および用地取得を行います。

◆戸籍電算システム化(1325万円)

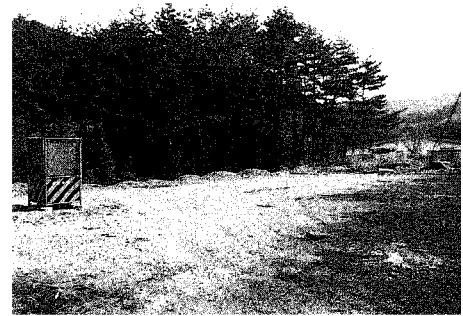
戸籍管理事務の効率化のため電算システムを導入し、謄・抄本発行の迅速化等市民サービスの向上を図ります。

◆郷土博物館建設事業

(9億7994万8千円)
郷土を学び、市民に親しまれる博物館をめざし、本体・外溝・映像展示工事等を行います。(平成8～10年度継続事業)



小中学校の耐震補強工事



温泉施設整備予定地



戸籍電算システム化

その他の事業

◆子宝祝金支給拡大(670万円) 第2子以降を出産した方に対し祝金を支給し、少子化傾向の抑制を図る。

◆都留文科大学1号館改修(2億300万円) 災害時の耐震力を補強。

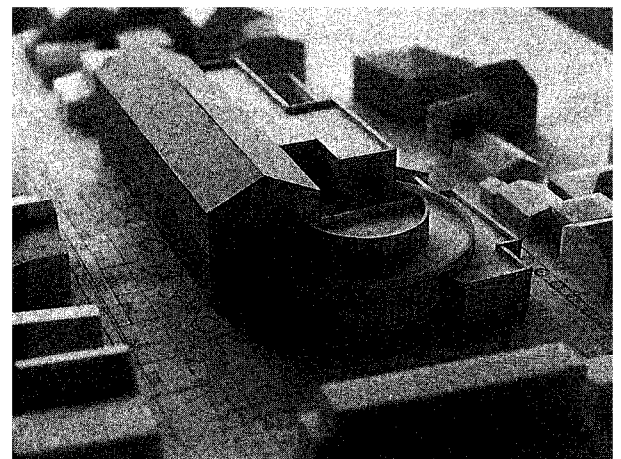
◆都留楽友協会事業補助(5000万円) 文化ホールでの自主企画事業・地域文化振興事業費等を補助。

◆リニア見学センター管理運営(1890万9千円) 走行実験開始により見込まれる見学者に対応し、観光振興を図る施設として運営。

◆下水道事業(13億3300万円) 古川渡・小形山・田野倉地区の公共下水道管渠布設。

◆資源ゴミ分別収集(1575万3千円) 資源ゴミ分別収集を2カ月に1度から毎月実施に。新たにペットボトルの回収を実施。

※上記事業の他、谷村法能線(谷村トンネル)道路新設改良事業、林業地域総合整備事業、消防庁舎建設事業など、来年度以降に続く事業も積極的に取り組みました。



郷土博物館の建設